

### 3 - 5 最近の群馬・栃木県境付近の地震活動

#### Recent seismic activity near the border between Gunma and Tochigi prefectures

宇都宮大学教育学部

東北大学理学部

北海道大学理学部

弘前大学理学部

Faculty of Education, Utsunomiya University

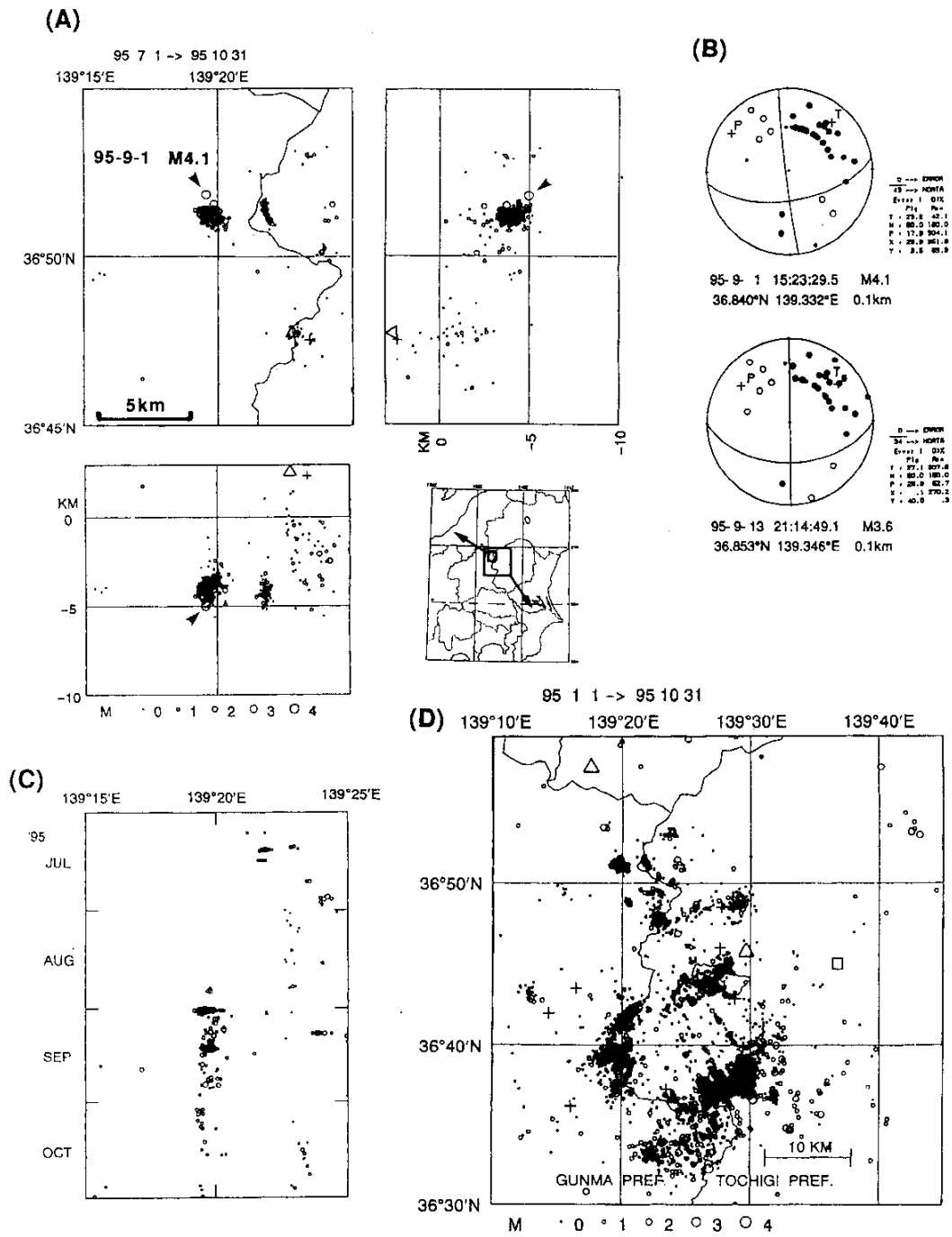
Faculty of Science, Tohoku University

Faculty of Science, Hokkaido University

Faculty of Science, Hirosaki University

宇都宮大学・東北大学・北海道大学・弘前大学では群馬・栃木県境付近に地震観測網を設置し、地震観測を続けてきた。1995年9月1日に群馬県北部でM4.1の地震が発生した。この地震とその余震の現地の観測網で決定された震源分布を第1図(A)に示す。本震は余震群からやや離れたところに決められているが、これは波形が振り切れたことによって本震のSの到達時刻を精度良く読み取ることができなかつたためと考えられる。東北大学の微小地震観測網によって決定された、本震と主な余震のメカニズム解を第1図(B)に示す。いずれもP軸が北西-南東を向いた横ずれ断層型である。第1図(A)に示した地震の時空間分布を第1図(C)に示す。7月に今回の地震のすぐ東で地震活動があり、また8月の末に前震活動が見られた。

第1図(D)に1995年1月~10月の群馬・栃木県境付近の地震の震央分布を示す。これまでは中禅寺湖よりも南側の活動が主であったが、最近中禅寺湖周辺や日光白根山周辺にも地震活動が見られるようになってきた。活動が徐々に北上している傾向も見られるため、今後の活動の推移を見守りたい。



第 1 図 群馬・栃木県境付近の地震活動。(A) 1995 年 7 月～10 月に群馬県北部およびその周辺に発生した地震の震源分布。(B) 1995 年 9 月に群馬県北部で発生した主な地震のメカニズム解。(C) 1995 年 7 月～10 月に群馬県北部およびその周辺に発生した地震の時空間分布。図(A)の東西軸に投影して示す。(D) 1995 年 1 月～10 月に群馬・栃木県境付近に発生した地震の震央分布。

Fig. 1 Seismic activity near the border between Gunma and Tochigi prefectures. (A) Hypocenter distribution for the events in and around the northern part of Gunma prefecture (July-October, 1995). (B) Focal mechanism solutions for the major events in the northern part of Gunma prefecture in September, 1995. (C) Space-time distribution of events shown in Fig. (A). (D) Epicenter distribution for the events near the border between Gunma and Tochigi prefectures (January-October, 1995).